

p.13 例題 1.3【解答】1~2 行目

[正]

$$X = \begin{pmatrix} x & y \\ z & w \end{pmatrix}, AX = E \text{ とおくととき,}$$

同上 式 (1.12) の下 3 行

[正]

である．この X に対して $XA = E$ も確かめられ， A は正則行列になる．

逆に， $ad - bc = 0$ とすると，(i) で z を消去した式 $(ad - bc)x = d$ より $d = 0$ ， x を消去した式 $(ad - bc)z = -c$ より $c = 0$ が得られ，(ii) の第 2 式に矛盾．したがって， $AX = E$ を満たす X は存在せず， A は正則でない．

p.32 定理 2.3 証明の 3 行目

[正] であるから， $a_{1p_1} a_{2p_2} \cdots a_{np_n}$ の積の順序を入れ換えて

同上 8 行目

[誤] $\varepsilon(2\ 3\ 1)a_{21}a_{32}a_{13}$

[正] $\varepsilon(3\ 1\ 2)a_{21}a_{32}a_{13}$

p.46 4~5 行目 (以下の文を削除)

ただし， b_1, b_2, \dots, b_n の n 個は同時には 0 にならないとする．

p.47 定理 2.8 の 1~3 行目

[正]

連立 1 次方程式 (2.11) は係数行列 A が $|A| \neq 0$ を満たすときただ 1 組の解をもち，解 x の第 j 成分は次式で与えられる．